

神奈川県地震概況 2023年8月

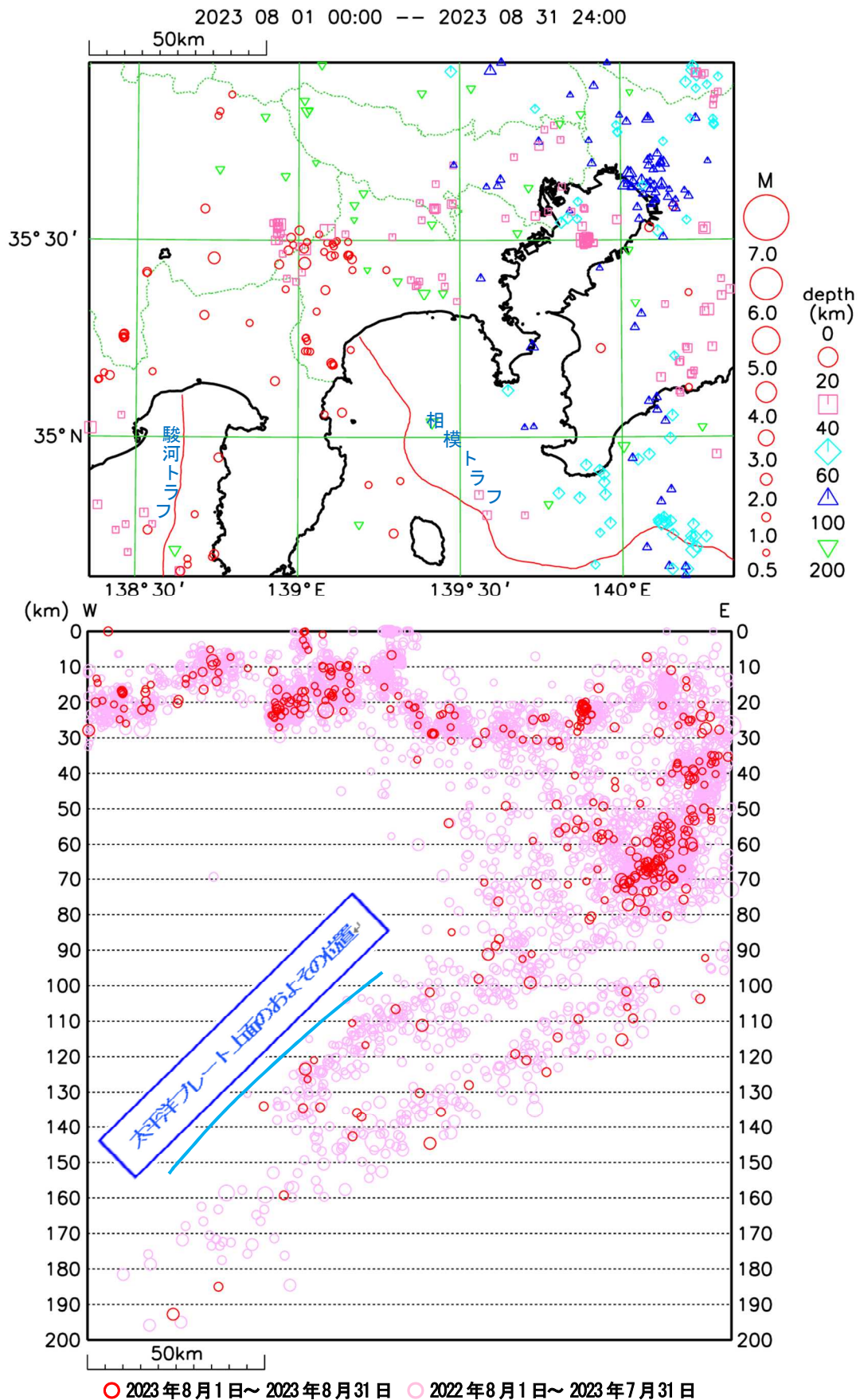


図1 神奈川県及び周辺域で発生した地震の震央分布図（上）と断面図（下）(M0.5以上)

概況

期間中、目立った活動はなかった。

令和5年8月に神奈川県内で震度1以上を観測した地震は2回（7月は7回）で、震度3以上を観測した地震は0回（7月は0回）でした。

表1 神奈川県内で震度1以上を観測した地震

・震度分布図や震度の表（観測点別）は気象庁ホームページの「震度データベース検索」で参照することができます
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>)。

	地震発生日 ／時分	緯度 経度	深さ (km)	マグニチュード	震央地名	最大震度(県外を含む)		県内の最大震度
1	2023/8/11 09:14	41° 07.5' 142° 54.7'	28	6.2	青森県東方沖	4	青森県、岩手県	1
2	2023/8/30 20:11	35° 31.2' 139° 05.3'	22	3.1	山梨県東部・富士五湖	1	神奈川県、山梨県、静岡県	1

表2 神奈川県内で震度1以上を観測した地震の各地の震度

	震源時(日時分)	震央地名	緯度	経度	深さ	M(マグニチュード)
1	2023年08月11日09時14分	青森県東方沖	41° 07.5' N	142° 54.7' E	28km	M6.2
	神奈川県	震度 1: 川崎川崎区中島*、川崎宮前区野川*				
2	2023年08月30日20時11分	山梨県東部・富士五湖	35° 31.2' N	139° 05.3' E	22km	M3.1
	神奈川県	震度 1: 松田町松田惣領*、山北町山北*、相模原中央区水郷田名*、相模原緑区中野*				

*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

・本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。

ホームページアドレス：<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/01-bosai/01-sizen/06-jisin-gaikyo/>

・本資料は気象庁ホームページの利用規約 (<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/cont.html>) に準拠します。

・掲載した資料は後日の調査により変更されることがあります。

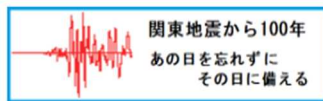
<問い合わせ先> 横浜地方気象台 電話：045-621-1999

関東地震から100年

～あの日を忘れずに、その日に備える～

関東地震（関東大震災）から100年、神奈川県では、その日に何が起こったのか。私たちは、次の大地震へ向けてどのように備えたらいいのか。自分の事として考えてみませんか。横浜地方気象台では特設ページを設けています。

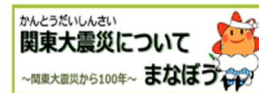
【関東地震から100年 横浜地方気象台の特設ページの紹介】



関東地震から100年



～あの日を忘れずに、その日に備える～



[横浜地方気象台ホームページに戻る](#)

関東地震（関東大震災）から100年、神奈川県では、その日に何が起こったのか
私たちは、次の大地震へ向けてどのように備えたらいいのか
自分の事として考えてみませんか

横浜地方気象台の特設ページ

https://www.data.jma.go.jp/yokohama/since1923/100th_event.html

気象庁の特設サイト

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/1923_09_01_kantoujishin/index.html

横浜地方気象台の台内見学の再開について

横浜地方気象台では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛していた台内見学を令和5年9月1日から再開しました。

「関東大震災から100年」に関する観測記録や被害写真等による特別展示「あの日を忘れずにその日に備える」及び防災専門図書館^{*}と連携した展示も公開しています。

台内見学をご希望の方は別紙を参照ください。

^{*}（公社）全国市有物件災害共済会 防災専門図書館：<https://city-net.or.jp/products/library/>

横浜地方気象台の一般見学について

○見学料：無料、事前受付不要

○見学時間：平日の10時から15時

○場所：横浜地方気象台（横浜市中区山手町99）

※見学者用の駐車場はありません、公共交通機関によりお越しください

<電車>

- ✓ 横浜高速鉄道みなとみらい線 元町・中華街駅下車。6番出口よりアメリカ公園を通過して徒歩約7分。（6番出口は、改札を出てすぐ右手にあるエレベータ、エスカレーターで上がったところです。）
- ✓ JR根岸（京浜東北）線 石川町駅下車。南口より徒歩約20分。

<バス>

- ✓ 神奈川中央交通 11系統（桜木町駅前～保土ヶ谷駅東口）に乗り、港の見える丘公園前バス停で下車。徒歩3分。
- ✓ 横浜市営バス 271系統「あかいくつ」号、20系統（山手駅～山下ふ頭行）に乗り、港の見える丘公園前バス停で下車。徒歩3分。

○主な見学場所等



昭和2年の建築当時の様子を残す気象台内（写真は1階ロビー）



関東大震災から100年特別展示



防災専門図書館と連携した展示

○注意事項等

- ✓ 大雨や台風、地震、火山の噴火などの災害が発生した場合など、見学を中止する場合があります。中止する場合は、入口に掲示するほか、横浜地方気象台のホームページにてお知らせします。
- ✓ 37.5度以上の発熱のある方、せきやのどの痛みなどの症状がある方は見学をお控えください。
- ✓ 見学時は、職員の指示に従い、禁止エリアへの立ち入りはご遠慮ください。
- ✓ 危険物等は持ち込まないでください。
- ✓ 台内はすべて禁煙です。